

環境配慮個票

事業名	農業競争力強化農地整備事業 (中山間地域型)	地区名	永野	受益面積	19.9ha
関係市町村名	香美市	予定工期	平成30年度～平成34年度		
総事業費	452,000千円	H31年度以降事業費	411,000千円		
総事業量	区画整理工 19.9ha	H31年度以降事業量	区画整理工 19.9ha		
マスタープランの区分	環境配慮区域	自然公園等の指定	無		
既存資料による希少種の情報の有無		有 (H28 環境調査資料)			
周辺の環境		<p>本地区のある香美市は、高知県の東北部に位置し、年間平均気温は17℃を超え、年間平均降水量は2,500mmであるが、山間部では4,000mmを記録することもあります。市域の約9割を森林が占め、物部川上流域には天然林も多く残されています。また、物部川及びその支流は、高知県でも有数のアマゴ、アユの釣り場であり、カワセミ、ホタル等の多様な生物を育む貴重な生息環境となっています。</p>			
地区の環境の特性		<p>本地区は、物部川中流に形成された帯状の段丘面にあり、平均地形勾配は1/41程度(1/10～1/93)と急峻で、棚田状の農地では、水稻やネギ、ショウガなどの畑作が営まれています。 これら農地には、重要種等が生育・生息していることから、事業の実施にあたっては、保全するための配慮を実施します。</p>			
配慮すべき事項		<p>①重要な植物の埋土種子への配慮 ②重要な動植物の個体への配慮 ③排水路に転落した重要な動物への配慮</p>			
配慮方針		<p>①工事前に重要な植物生育地の埋土種子を含む表土を保存し、水田に播き出す。 ②工事前に重要な種を採取し、工事影響のない生息・生育適地へ移植する。 ③ゲンジボタルが発見された水路は現況を残す。 ④排水路に転落した個体が陸域に脱出できるよう、スロープ付きの集水柵を整備する。</p>			